

いいな故里は、守ろう原陸み会(富士宮市)

～富士山からの伏流水の恵みにより生まれし田園地帯～



1. 取組面積

水田	29 ha
畑	4 ha
草地	— ha
合計	33 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、自治会、小学校、民間企業(福祉関係)、女性会

4. 主な取組内容、活動写真



三椏の栽培・加工により、子供達が自らの卒業証書を作成

地域住民との交流として、平成棚田ウォーキングを年に2回開催



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、県営ほ場整備事業により大区画化された水田(平成棚田)を中心に地域資源の保全管理や農村景観の向上等の活動に取り組んでいます。地域を巡るウォーキングコースを整備し、春・秋のウォーキング大会を開催しています。また、地域交流の場を設け、大人から子どもまで、地域住民との関係づくりも大切にしています。

縄文の里「おおしか幸区」(富士宮市)

～ゆったりのんびり柚野の里・富士の麓の休暇邑～



1. 取組面積

水田	17 ha
畑	1 ha
草地	— ha
合計	18 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、自治会、その他(用水組合)

4. 主な取組内容、活動写真



(田植え)都市住民「久保の棚田を楽しむ会」の稲作作業

(七夕っつあん)毎年8月に地元住民と共に七夕まつりを開催



○活動組織からのメッセージ○

本地域は富士山の湧水を水源とした芝川の水を引く農業用水路が、網の目のように張り巡らされた田園地帯です。「静岡県棚田10選」や「静岡県景観賞」に輝くほどの景観と、縄文草創期の集落跡「大鹿窪遺跡」などの地域資源を保全し、地域内外との交流活動を進めながら、これらの資源を次世代へつなげていきたいです。

天子ヶ岳の郷保存の会(富士宮市)

～日本大学との一社一村しずおか運動～



1. 取組面積

水田	37 ha
畑	4 ha
草地	— ha
合計	41 ha

2. 活動内容

農地維持	平成22年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

営農組織、自治会、その他(地区消防団、体育振興会、交通分会、小中PTA、地区漁協)

4. 主な取組内容、活動写真



秋には田んぼと道路の間に彼岸花が咲き、彼岸花ロードとなる

耕作放棄地を利用し、日本大学の学生と一緒に育てた、さつまいもの収穫



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、日本大学生物資源科学部と協働して、休耕田で稲作をしたり、さつまいもから焼酎を作っています。また、彼岸花の植栽を8年以上行っています。今年度も、球根が育ってきれいに咲き誇りました。そして、初めての試みで、令和元年に彼岸花写真コンクールを実施し、多くの作品の応募がありました。

南条の里農地保全会(富士宮市)

～富士山の伏流水と肥沃な火山灰の黒土によって生まれた穀倉地帯～



1. 取組面積

水田	43 ha
畑	14 ha
草地	— ha
合計	57 ha

2. 活動内容

農地維持	平成23年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、自治会、中学校、老人会、民間企業(建設、自動車、酒造、IT関係)

4. 主な取組内容、活動写真



学生と大豆を栽培し常葉大学に提供、まるとこ豆腐・味噌に加工

富士山をバックにクッションマムを植栽、10月下旬には満開、見ごろ



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、鎌倉幕府の地頭“南条時光”によって開かれた優良官地であり、現在も大字として上条、下条、精進川、馬見塚があります。また、活動では、世界文化遺産「富士山」の景観を生かす事を主体に考え、クッションマムやそばを栽培し、景観形成に努めています。

富士山のふもとの郷を守る会(富士市)

～富士山の恵みを受けふもとで育む農業～



1. 取組面積

水田	260 ha
畑	38 ha
草地	— ha
合計	298 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、非農業者、小学校、その他(法人組織(福祉関係))

4. 主な取組内容、活動写真



幼稚園児による、れんげ畑での
花摘み(種まき)体験

会員の指導の下、小学生による
昔ながらの田植え(稲刈り)体験



○活動組織からのメッセージ○

雄大な富士山を間近に仰ぐ田園風景が特徴的で、春には雪を纏った富士山、田園一面に広がるれんげ畑、新幹線のコラボレーションによる独自の風景が楽しめます。この景観形成のために、農道や排水路の草刈り、また田んぼへのれんげの種まきを地元の人たちを交えて会員が積極的に行っています。

今神倶楽部(富士市)

～富士山のふもとの美しい風景を未来へ～

1. 取組面積

水田	－ ha
畑	117 ha
草地	－ ha
合計	117 ha

2. 活動内容

農地維持	平成20年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	－

3. 主な構成員

農業者、JA、その他(消防隊)

4. 主な取組内容、活動写真



毎年、趣向を凝らしたドーム菊の定植活動を実施

防災訓練の際に農業用水を利用した放水訓練を実施



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、富士山麓の南斜面に広がる茶・しきみを中心とした樹園地帯であり、茶畑と富士山の撮影スポットがあります。また、しきみは日本三大産地として有名です。農業者と地域住民、地域団体が ONE TEAM となって今神倶楽部の活動を実施することで、美しい地域づくりをめざしていきます。

はるやま21(富士市)

～野鳥飛びかう浮島沼 自然豊かな稲作地帯～

1. 取組面積

水田	103 ha
畑	6 ha
草地	— ha
合計	109 ha

2. 活動内容

農地維持	平成21年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、自治会、小学校、営農組織、
土地改良区

4. 主な取組内容、活動写真



水稲部会の指導で、小学5年生が
田植えから稲刈りまで農業体験を
行っています。

碎石を入れて、農道補修をしてい
ます。



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、地域住民の協力により、以前から水路の草刈り等の共同活動が浸透していました。「はるやま21」の設立以降、更に地域住民の協力者が増え、農地(田)の環境が良くなりました。今後、コミュニティの強化を図り、他方からの来客、集客を増加させ活力のある農村を確立する為、景観形成作物を生かした特色のある地域の活性化を図っていきます。

岩本山とかりがね堤を守る会(富士市)

～富士川沿いに広がるお茶・みかんを中心とした樹園地帯～



1. 取組面積

水田	— ha
畑	119 ha
草地	— ha
合計	119 ha

2. 活動内容

農地維持	平成24年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、JA

4. 主な取組内容、活動写真



遊休農地対策として岩本山、堤外で、ひまわり等の景観植物の栽培

秋には収穫したそばを地域の福祉施設や幼稚園・保育園に提供



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、岩本山から富士川の河川敷に広がる自然豊かな場所です。日常の活動として畑地灌漑施設の点検、水路や農道などの保安全管理及び景観植物等の栽培などを行って来ました。今後も遊休農地を有効に活用し地域の景観形成に貢献して行きたいと思ひます。

次郎長ネットワーククラブ(富士市)

～富士山南麓の清水次郎長ゆかりの地～

1. 取組面積

水田	— ha
畑	40 ha
草地	— ha
合計	40 ha

2. 活動内容

農地維持	平成29年度～
資源向上支払(共同)	平成29年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、営農組織、町内会、子供会、女性会、老人会、その他(青年会、壮年会)

4. 主な取組内容、活動写真



約5,000㎡のひまわり畑の迷路は、近隣の幼稚園児や祖父母たちも種まきから参加して作り上げます。

農用地や施設の機能を維持するために、組織として皆で力を合わせて対応しています。



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、富士山南麓の樹園地で、お茶・しきみ・山林苗などを中心に栽培しています。富士山を背に駿河湾を見渡せる環境であり、景観植物として栽培している広大なひまわり畑は、多くの人たちに喜んでいただいています。若者たちに希望の持てる地域にしていきたいとの想いで、次郎長地域振興のために組織として努力しています。